

いのち灯すコンサート

Program

第一部 講演会 13:00～14:30

講師 高橋 聡美氏

「子ども若者のSOSの受け止め」

日本の看護学者。専門は精神看護学。つくば国際大学教授、

防衛医科大学校教授を経て、一般社団法人高橋聡美研究室代表。自殺予防活動に取り組む



第二部 演奏会 14:45～15:30

演奏者

Contrabass 小山 圭一氏

Piano・鍵盤ハーモニカ 小山 千恵美氏

宮崎県内にて演奏活動をしている。



開催日時 2025年 8月23日(土)

時 間 PM13:00～16:00 (開場 PM12:30)

会 場 宮崎県立芸術劇場 イベントホール

〒880-0031 宮崎県宮崎市船塚 3 丁目 210

事前申し込み不要 全席自由

参加無料

NPO 法人国際ビフレンダーズ宮崎自殺防止センター

問合せ ☎ 0985-77-9111

受付時間 20 時～23 時 (月・水・金・日曜日)

講師紹介

第一部 講演会 講師 高橋 聡美

日本の看護学者。専門は精神看護学。つくば国際大学教授、防衛医科大学校教授を経て、一般社団法人高橋聡美研究室代表。自殺予防活動に取り組む。

国立精神・神経センター国府台病院 精神科病棟・心療内科病棟で看護師としてメンタルヘルスに長年関わる

2003 年～2005 年 スウェーデンでメンタルヘルス制度について調査

帰国後、宮城大学看護学部精神看護学領域で看護教育に従事する傍ら遺族支援に着手

2011 年 仙台在住中に 311 大震災を経験し、その後は被災地の遺族ケアを実践

2012 年 つくば国際大学精神看護学教授

全国での遺児のプログラムの構築を開始。

2014 年 防衛医科大学校 医学教育部 教授

2021 年 一般社団法人高橋聡美研究室を設立

グリーフサポート活動

2005 年スウェーデンから帰国後、自殺予防活動に取り組むと同時に自殺の遺族のわかちあいの会を主宰。また、全国に先駆けて遺児の支援にも乗り出し、2010 年 12 月に仙台で遺児のケアプログラムを開始したところ、3 月後に震災に見舞われる。震災後は、震災遺族・震災遺児を含む遺族ケアに奔走。

2012 年より、死別体験だけではなくいじめや虐待、離別、自殺といった「生きづらさ」への全人的支援をテーマに自殺予防教育やグリーフプログラム運営を行う。

著書

1. 『グリーフケア死別による悲嘆の援助』メヂカルフレンド社（編著）
2. 『ひとりじゃない ドキュメント震災遺児』NHK 出版社（共著）
3. 『子どものグリーフを支えるワークブック～場づくりに向けて～』梨の木舎（監修・共著）
4. 『教師にできる自殺予防』教育開発研究所
5. 『大切な人を亡くした人の気持ちがわかる本』その他

第二部 演奏 Piano・鍵盤ハーモニカ 小山 千恵美氏 Contrabass 小山圭一氏

Profile

宮崎県内で活動する夫婦のジャズデュオ。

年間約 50 回の演奏を実施。

レパートリーは約 200 曲。

ジャズの枠にとらわれず、会場の雰囲気や時間帯、年齢層に応じ、ジャズのスタンダードから、クラシック、歌謡曲、アニメなど幅の広いレパートリーを擁し、ジャズにアレンジして、県内各地のイベントなどで精力的に演奏を行っている。

宮崎自殺防止センターについて

平成 19 年より電話相談活動を開始し、自死遺族のつどい、自殺予防の啓発活動、講演会なども行っています。

自殺を考えている人、苦悩状態にある人々に感情面での支えを提供する事を目的としたボランティア団体です。詳しくはホームページをご覧ください。